

2022年4月 5日

報道機関 各位

長崎大学医学部保健学科看護学専攻が看護学教育の質について 第三者評価（分野別評価）を受審し、「適合」評価 ～国立大学で、2番目の「適合」認定～

長崎大学医学部保健学科看護学専攻は、一般社団法人日本看護学教育評価機構による令和3年度看護学教育評価（分野別評価：注1）の結果、評価領域全般にわたって評価基準に「適合」していると認定されました。

国立大学では、前年度に受審した秋田大学に続いて、2番目の「適合」認定となります。全国289看護系大学（2020年5月現在）のうち、2020年度に4大学、2021年度に6大学が「適合」認定を受けています。

看護学教育評価では、1) 教育理念・教育目標に基づく看護学教育課程（カリキュラム）の枠組み、2) 看護学教育課程における教育・学習活動、3) 看護学教育課程の評価と改革、4) 看護学教育課程への入学者選抜の4つの評価基準について、大学が自己点検した後、評価チームによってピアレビューの形で評価が実施されます。自己点検のプロセスにおいて、自らの課題に気づき、看護学教育の質改善に向けて取り組むことが重視されており、教員にとってもFD (Faculty Development) として貴重な経験でした。また、これまで実施してきた教育活動が良質であると評価していただいたことで、自信にもつながりました。

今後、この看護学教育評価は、7年毎に受審することになります。

なお、「優れた点」として評価いただいた大学病院との連携やシミュレーター教育等については更に推進・向上させ、今後の課題として指摘を受けた看護学専攻独自の授業評価については改善していきながら、受験生や地域の皆様から「選ばれる看護系大学」であり続けたいと思います。

(別紙参照)

長崎大学医学部保健学科看護学専攻に対する看護学教育評価（分野別評価）結果の総評

(注1)

分野別評価：「教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の総合的な状況」について、国の認証を受けた機関が定める評価基準に、各大学が適合しているかについての適格認定を受ける「機関別認証評価」は法律で義務化されている。その「機関別認証評価」では必ずしも審査されない、看護学教育に特化した評価基準とし、看護学の教育課程とその展開にあたって必要な点に絞った評価。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学医学部保健学科看護学専攻 主任 大西眞由美

Phone: 095-819-7943 e-mail: mohnishi@nagasaki-u.ac.jp

I. 総合判定の結果

(適合 不適合 保留)

認証期間：2022年4月1日～2029年3月31日

II. 総評

長崎大学医学部保健学科看護学専攻は、大学の理念・基本的目標、医学部保健学科の教育理念、看護学専攻の教育理念・目的に基づき、看護学専攻ディプロマ・ポリシー（以下、DP とする）、カリキュラム・ポリシー（以下、CP とする）を構築し看護学教育を行っている。授業科目は、看護学専攻 CP に基づき、入門科目・専門基礎科目・専門科目・発展的専門科目の連携を考慮し構成されている。

教育内容は、授業到達目標と7つの医学部保健学科 DP とが関連でき、学生自身がシラバス上で DP の能力獲得目標を確認しながら履修することが可能となっている。同時に、学生が継続的に自己評価できるシステムとして、主体的学習促進支援システム（以下、LACS とする）ポートフォリオを導入し、学生の入力状況の点検を教員が行ない、ポートフォリオへの教員のコメント入力率 100%を達成している。学生にフィードバックする取り組みを推進していることは、優れた取り組みと評価できる。

次に、教員能力の確保と向上を図る項目では、長崎大学病院の「診療補助従事者制度」を活用した教員の看護実践活動の実績、ならびに科研費採択率の高さは特筆すべき成果であり、組織的継続的な支援は優れた取り組みと評価できる。また、教育方法にあった教室の準備、実習モデルの整備、実習室の拡充がなされ、シミュレーター教育等が積極的に展開されている。

教育課程の評価と改革について、雇用者・卒業生からの評価結果を看護学専攻会議、保健学科教務委員会の教育課程の改善に結び付ける仕組みが整えられていることは、優れた取り組みと評価できる。

次に検討課題について述べる。

長崎大学 DP に示されている能力の獲得については、LACS 上で能力獲得指標のルーブリックが設定されているが、保健学科および看護学専攻の DP の能力獲得の判断指標は設定されていないため、今後、判断基準の作成および評価システムの検討が望ましい。

次に、授業評価については、全学の評価・FD 教育改善専門部会により、学部・学科単位で学生の授業アンケートが実施されているが、看護学専攻の学生の授業評価の回答率と具体的結果の確認および分析が必要と考える。今後、その結果を確認し、組織的に授業の改善等に活かすことが望まれる。

今後は、課題の改善を図るとともに、特色ある取り組みを一層おし進め、看護学教育をさらに発展させていくことを期待する。



看護学教育評価適合認定証

長崎大学

医学部保健学科看護学専攻 殿

貴学の看護学教育プログラムは、本機構
の基準に適合していることを認定する

認定期間 自 2022年4月1日
至 2029年3月31日

2022年3月31日

一般財団法人日本看護学教育評価機構

代表理事 高田 早苗